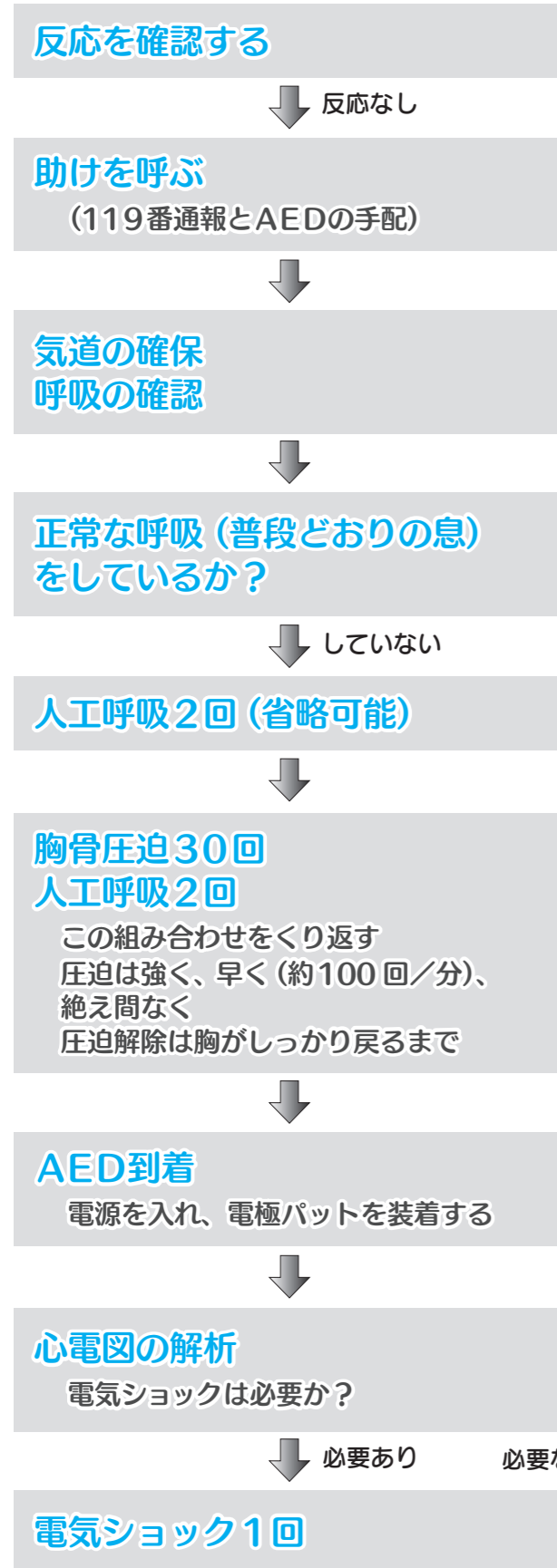


救命処置の流れ

～心肺蘇生法とAEDの使用～



覚えてください

あなたの大切な人のために

大丈夫ですか?

救急車を呼んで? ok!

回復体位にして様子を見守る

している

AED (自動体外式除細動器)

ただちに胸骨圧迫と人工呼吸を再開 (5サイクル・2分間)

以上を、救急隊が到着するまで、もしくは傷病者がうめき声を出したり普段通り呼吸をし始めるまで行ってください。

■問い合わせ 長門市消防本部 中央消防署 22 - 0119 西消防署 32 - 1230



救急の日を含む一週間を「救急医療週間」と定めています。長門市消防本部では、「救急の日」と「救急医療週間」を中心に市民の皆さんに救急業務への理解と認識を深めていただくために、様々な行事を実施します。

9月9日は「救急の日」

救急医療週間 9月9日(木)～15日(水)

救急車の適正な利用にご理解・ご協力をお願いします



救急車を正しく使しましょう!

現在、長門市消防本部では、3台(うち1台は予備車)の救急車により24時間体制で救急出場に対応しています。

当日における平成21年中の救急出場件数は1,821件で1,719人を医療機関等に搬送しています。1日当たりの救急出場件数は約5.0件、市民の約24人に1人が救急車を利用してことになります。

しかし、利用者の中には「病院が

遠いから」「救急車で行けば早く診てもらえる」「救急車は無料だから」などの理由による要請も多く、そのほかに「サイレンは鳴らさないで来てくれ」「あそこの病院は行きたくない」など、このままでは本当に緊急を要し、救急車が必要な方への対応が遅れてしまう可能性があり、救命率に影響が出てしまうおそれがあります。

命を救うために急ぐ車「救急車」です

皆さんの大切な人や、皆さん自身のためにも救急車の適正な利用にご理解・ご協力をお願いします。そして、本当に必要な時には、ためらわずに呼んでください。

こんな救急車の使い方をしていませんか?

- 軽い症状・ケガ**
緊急性のない軽い症状、ケガなどで呼んでいますか?
- 交通機関がわり**
タクシーなどの交通機関がわりに利用していますか?
- 入院・通院**
入院・通院のために呼んでいますか?
- 休日夜間の病院探し**
休日・夜間の病院がわからないという理由で利用していませんか?